

【 医療法人マキノ病院 看護師負担軽減計画 】

令和7年4月1日作成

看護師負担軽減のための取組	看護師負担軽減の評価体制
急性期入院医療において、看護補助者の増員により手厚い人員体制を確保し、より質の高い看護を提供する環境の整備、看護師の負担軽減にも寄与するような取組を導入。今後試行的に評価を行い、導入後にその影響について検証を行う。	○看護師負担軽減に係る責任者として、これに院長自らあたる。 ○責任者の下、看護師負担軽減対策チームを組織(構成員:看護部長、事務長、総務課長、看護師長 他) ○看護師負担軽減対策チームは、適宜、関係職員等からその現状を確認、調査し、その結果を元に、計画の達成状況の評価及び計画見直しを行う。

現状の課題	対応方針	具体的な計画	達成状況	
			令和7年3月	令和8年3月
看護師と看護補助者との業務分担	業務内容の明確化	詳細な業務分担表に基づく実践。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
看護職員と他職種(薬剤師)との協働	病棟における薬剤師業務の拡大	インスリン等の指導業務の積極的介入。 薬袋印字業務の整備により、看護師業務の軽減。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
〃	〃	持参薬の早期介入による看護師の業務軽減。 救急カート薬品の整理により、各部署統一化による管理への軽減。 さらに薬剤の使用頻度による選別への協力。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
〃	〃	臨時薬へも薬袋印字を行い、さらに安全体制へ。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
〃	〃	持参薬処理をDrへの内容確認、伝票確認とカルテへの記入を薬剤師が行うことで看護師の業務軽減へ。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
〃	〃	病棟患者の明日の配薬分の看護師による二重チェックを薬剤師がダブルチェックとして業務することによる看護師業務軽減を計る。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
〃	〃	薬剤師による退院時の薬剤に関する説明・指導の徹底	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
看護職員と他職種(言語聴覚士)との協働	口腔アセスメントの強化により、看護職員の質の向上につなげる	口腔アセスメントの業務委譲と協働により効率化を図る。 研修会の開催にて適切なケアの取り組みの推進。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
看護職員と他職種(リハビリテーション科)との協働	ADLアップに向け患者の離床への協力	食事時の離床に伴い、移乗などの協力。看護職員への移乗、介護等の仕方の指導を行うことで業務分担、協力体制をとることができる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
夜勤労働環境の整備	夜勤帯に看護補助者を配置し、要介護度が高い患者への介護の関わりを増やすことで、看護師が急性期患者に関わる時間を増やし、看護の質と安全性を確保・充実させる。	看護補助者の増員、業務分担と業務遂行のための研修会の実施。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
〃	〃	非常勤CWへの早出、遅出のシフトへ入ってもらえる様に時給を変更。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
要介護者の入院が多い場合の業務の割り当て	現在看護師が行う業務としている業務の一部を、看護補助者を増やすことで、患者の介護部分のニーズの対応を速やかに行う。認知症患者の見守りや頻回に訪床することで、事故防止に努める。	業務分担と役割に関する理解のための研修開催。 認知症患者の対応についての研修。 離床センサーの種類とベッド柵の種類を増やし患者をより安全に介助でき、スタッフの負担も軽減できる様に配慮した。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
認知症患者の転倒転落防止のための見守り	認知行動のある患者の転倒転落防止のための見守りについて、看護補助者の積極的な関わりによって、当該患者が自ら行ってしまう酸素吸入の中断や点滴の自己抜去を未然に防ぐことで、看護師が行うことになる新たな処置行為を抑制する。	業務分担と役割に関する理解のための研修開催。 ユマニチュードを中心とした認知症患者の対応についての研修。 事故発生件数の推移と評価を分析する。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
感染管理のための看護師による環境整備に費やす時間	看護補助者に感染管理のための環境整備の業務を委譲する。	環境整備に関するマニュアルの整備と遵守と実施記録チェック。 感染管理に関する研修を実施後、清潔への意識向上。 5Sの取り組み評価。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
〃	〃	看護補助者による新型コロナウイルス対策のため、重点領域の消毒を徹底し安心できる職場環境への助力。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
看護介護用品の点検と管理、中材物品・医療材料の管理に費やす時間	看護補助者に物品管理の業務を部分委譲することで、看護師が行うべき看護業務への業務比重を高める。	業務の一部としてマニュアル化。 実施分担状況の評価と改善を行う。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
〃	〃	医療器具名称等の理解促進のためのファイル作成にて、より理解を深める。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
指示受け業務時間帯の業務整理	看護補助者で対応できる業務および他職種(薬剤師等)の関わり強化についても考慮し、指示受け業務の円滑化・合理化を図る。	当該時間帯の業務の見直し(人員配置、役割等)を行う。看護補助者が行える業務を整理し、他部署(薬剤科等)の関わりについても積極的な介入を行うための部署間業務調整を行う。新たに残業対策・申し送り時間対策チームを組織し、継続的な対策の取り組み	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
情報確認・共有の効率化	電子カルテの導入により、患者情報の確認・共有等円滑な作業効率の向上をめざす。	医師の指示等、多職種共有が容易になることで時短等を図る。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>